

講義名称	社会的養護 I	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の本質・目的に関する科目 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMEG1106

授業のキーワード	社会的養護 家庭養護と施設養護 虐待 要保護児童 児童福祉施設 他職種 連携
授業の概要	社会的養護の基本を学び、社会的養護の子どもの現状と課題について学びます。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護とはどういうことを理解します。 ・社会的養護の子どもの実態を知ることができます。 ・それぞれの施設の違いを理解します。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	講義の趣旨とスケジュールを説明します。
2	社会的養護とは	社会的養護とはどのようなことかを考えます。
3	社会的養護を必要とする子どもたち	社会的養護を必要とする子どもについて学びます。
4	社会的養護の歴史	主に日本における社会的養護の歴史の変遷をたどります。
5	社会的養護の基本①	子どもの権利条約について学びます。
6	社会的養護の基本②	基本原理について考えます。
7	社会的養護の法制度と児童相談所	社会的養護に関連する法律と児童相談所について学びます。
8	施設養護①-1	養育環境に困難のある子どもを支援するための施設について学びます。
9	施設養護①-2	養育環境に困難のある子どもを支援するための施設について、映像を通して深めを学びます。
10	施設養護②-1	生きづらさを抱えている子どもを支援するための施設について学びます。
11	施設養護②-2	生きづらさを抱えている子どもを支援するための施設について、映像を通して学びを深めます。
12	施設養護③	障害のある子どもを支援するための施設について学びます。
13	現場からのお話	現場で働く職員をお招きし、実際のお話を伺います。
14	社会的養護の現状と課題	施設内虐待、施設運営について学び、考えます。
15	総まとめ	これまでの講義をふりかえり、試験に備えます。

定期試験	全講義を受けた基礎知識を問う試験を実施します。
授業時間外学習	授業前後で教科書の指定箇所を読みます。積極的に児童福祉施設のボランティアを経験し、体験的に社会的養護を学びましょう
評価方法	授業態度・貢献度60% 試験40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	子どもの未来を支える社会的養護 小野澤昇他編著 ミネルヴァ書房 誕生日を知らない女の子 黒川祥子 集英社文庫
参考文献	明日の子供たち 有川浩著 幻冬舎文庫 漂流児童―福祉施設の最前線をゆく―石井光太著 潮出版社 結愛へ―目黒区虐待死事件母の獄中手記― 船戸優里著 小学館